

# ユーザーマニュアル Rider 750



## 目次

使用の手引き4
Rider 750のキー機能4
Riderの再起動4
アクセサリー4
タッチスクリーン5
GUI ディスプレイ6
クイックステータス7
アイコンの説明8
ステップ1:充電する9
ステップ2:電源を入れる9
ステップ3:初期設定9
ステップ4:GPS信号の受信10
ステップ5:Rider750を使って自転 車に乗る10
ステップ 6: 記録の共有11
ファームウェア更新14
コース15
ルート案内15
ワークアウト17
Bryton Test19
スマートトレーナー20
ナビゲーション23
音声検索23
目的地を設定する24
Bryton Active アプリでナビゲート する25
マップのダウンロード26
履歴27
設定28

自転車の設定	28
明るさ	31
センサーをペアリングする	32
システム	35
高度	38
ナビゲーション設定	39
ネットワーク (WLAN)	39
仕様情報	40
プロフィール	41
Bryton アプリの詳細設定	42
通知	42
付録	43
仕様	43
バッテリーに関する情報	44
Rider750の取り付け	46
速度/ケイデンス センサーの取り( (オプション)	寸け 47
心拍計の取り付け (オプション)	48
タイヤサイズと周長	49
データフィールド	50
Rider750の基本的なお手入れ	54



トレーニングを開始する前は、必ず医師の診察を受けてください。パッケージの警告およ び安全情報ガイドを詳しくお読みください。



デバイスと Bryton Active アプリの詳細なデモンストレーションについては、以下の QR コードをスキャンして、Bryton チュートリアルビデオを確認してください。



http://www.youtube.com/c/BrytonActive

# 使用の手引き

本セクションでは、Rider 750 を初めて使用するにあたって準備すべき基本事項について説明します。

## Rider 750のキー機能



A 電源/ロック (心 🔒 )

- このボタンを押すと、デバイスの電源 が入ります。
- 長押しすると、デバイスの電源が切れます。
- このボタンを押すと、画面がロック/ロ ック解除されます。
- Bラップ(ひ)
  - 記録中にこのボタンを押すと、ラップ を記録します。

C 記録 (●Ⅱ )

- サイクリングモードでは、このボタン を押すと記録が始まります。
- 記録中にこのボタンを押すと、記録を 一時停止しメニューに入ります。
- Dページ ( ≡ )
  - サイクリングモードでは、このボタン を押すとメーターのデータページが切り替わります。

## Riderの再起動

( ∪ / 〕 / • □ / =)を同時に押すと、デバイスが再起動します。

## アクセサリー

Rider 750には、次の付属品が同梱されています。





### 次の製品は別売り (オプション) です。

スマート心拍数モニター





スマート速度センサー

アウトフロントマウント







Back to Top

## タッチスクリーン



- ・ 画面の一番下から上にスワイプすると、 どの画面からでもホーム画面に戻ります。
- ロック画面で上にスワイプすると、ロッ クが解除されホーム画面に戻ります。左 または右にスワイプするとデータページ が切り替わります。



サイクリングモードでは、シングルタッ・ プするとクイックステータスページに移 動します。





サイクリングモードでは、左または右に スワイプしてデータページを切り替えま す。

•



- サイクリングモードでは、長押ししてグ リッド表示項目を変更できます。上下に スクロールしてデータを表示し選択しま す。
- ・ ✓ を選んで選択を確定します。
- ・

   と選んで選択をキャンセルします。
- ・
   ● を選んで、前のページに戻ります。











注意: ・ 心拍数ゾーンとパワーゾーンの設定の詳細については、<u>41 ページ</u>をご覧ください。 ・ メーターページでデータグリッドを編集する方法については、<u>5 ページ</u>をご覧ください。データをグラフィ ックモードで表示する場合は、グリッドカテゴリで「グラフィック」を選択します。 ・ データグリッド設定の詳細については、<u>28 ページ</u>をご覧ください。8B、9B、10、11、および12を含む一 部のページオプションでは、グラフィックを表示できません。

## クイックステータス

センサーとスマートフォンの接続、GPS信号、ペアリングしているセンサーのバッテリー 残量など、走行中に必要な情報を確認できます。アイコンの点滅によって、 デバイスが記 録しているかどうかも一目で確認できます。



- 1.メーターページの画面をシングルタップ して、クイックステータスメニューを開 きます。
- 2.デバイスの記録中は、記録アイコンが赤 色と灰色に点滅します。

#### 記録ステータス

- 🕕 記録一時停止
- 停止/非記録中

▶ 記録中

センサーバッテリーの残量

残量:低
残量:中
残量:高

#### Brytonアプリとの接続状態

<mark>ب</mark> Active	接続済み
<b>Active</b>	切断済み

注意:

ペアリング済みのセンサーのみクイックステータスメニューに表示されます。 センサーが信号を発していない場合は、センサー名の右側のバッテリーアイコンは表示されません。

## アイコンの説明

アイコン	説明	
GPS 信号		
×	GPS オフ/信号なし	
×	信号:弱	
<b>*</b>	信号:強	
×	GPSの無効化	
バ	バッテリー残量	
	残量:高	
	残量:低	
	充電中	
記録		
	記録中	
0	非記録中	
	一時停止	
0	停止	

アイコン	説明
ナビゲーション	
<u>م ج</u>	レート
<b>√</b> L)	履歴
☆	お気に入り
Ð	ズームイン
•	ズームアウト
Ø	現在位置の検索
Ţ	音声検索
Q	POIの検索
Ŧ	ピンの追加
	マップの移動
	方向モード
R	コンパスモード

アイコン	説明
センサーのペアリング	
•	心拍数センサー有効
<i>هم</i>	速度センサー有効
(Q,	ケイデンスセンサー 有効
((~>))	デュアルセンサー有 効
43	電動変速有効
watt	パワーメーター有効
((0))	レーダー有効
Di2	DI2 有効
শ্ব	スマートトレーナー有 効
56	E バイク有効
ホーム画面	
8	プロフィール
÷	設定
	履歴

**(** 

## ステップ1:充電する

デバイスを付属の USB ケーブルに接続します。USB 充電ケーブルを USB 電源アダプタに 接続し、そのアダプタを壁のコンセントに差し込み、4時間以上バッテリーを充電します。 完全に充電されたら、デバイスのプラグを抜きます。

- バッテリー残量がごくわずかになったときには、バッテリーアイコン
   が点滅します。充分に充電されるまで、デバイスを接続してください。
- ・バッテリーを充電するのに適した温度は 0℃ ~ 40℃ です。 この温度範囲を超えて充電 すると、充電は終了し、デバイスはバッテリーから電力を放電します。



## ステップ2:電源を入れる

0を押すと、デバイスの電源が入ります。

## ステップ3:初期設定

Rider 750 に初めて電源を入れるときは、以下の手順に従って、設定を完了してください。

1.表示言語を選択します。

2.測定に使用する単位を選択します。

3.Bryton Active アプリをダウンロードして、Rider750 をスマートフォンとペアリングします。 4.画面に表示されるチュートリアルをお読みください。



## ステップ4:GPS信号の受信

- Rider 750 は、電源が入ると自動的にGPS信号を検索します。初めて使用する場合、信号を受信するまでに、30~60 秒かかる場合があります。
- 信号を受信すると GPS 信号アイコン( 籠 / 🕍 )が表示されます。
- GPS 信号が受信できない場合、 \* アイコンが画面に表示されます。
- GPS 機能が無効である場合、 💥 アイコンが画面に表示されます。

GPS の受信に影響する可能性があるため、遮る物がある環境は避けてください。

Ŕ	×	- All		
トンネル	屋内、建物、ま たは地下	水中	高圧線または テレビ塔	建設現場及び 交通渋滞

## ステップ5:Rider750を使って自転車に乗る

GPS信号を受信したら、バイク1、バイク2、またはバイク3を選択してメーターページを開き、データを表示しながらライドが楽しめます。



・サイクリングモード

 (データは記録されません。):
 サイクリングモードでは、自転車の走行と同期して、自動的に測定が開始/停止します。
 ・記録モード:
 1. 記録モードでは、●II を押すと記録を開始し、

- ●Ⅱ をもう一度押すと一時停止し、記録終了画 面が開きます。
- 2. 記録の保存または削除を選択して、ライドを終 了します。
- 3. ◆ を選択すると、メーターページに戻ります。 次に、 ◆ をタップすると、記録終了画面が開き ます。
- 4. ▶ をタップするか、●Ⅱ を押して、記録を続行します。

## ステップ 6: 記録の共有

## Bryton Active アプリにルートを自動的に同期する

サイクリング後は、ルートを手動でアップロードする必要はありません。Bryton Active ア プリは、GPS デバイスとペアリングした後、ルートを自動的に同期します。

### BLE 経由で同期する



**注意:** Bryton Active App は Brytonactive.com と同期します。既に brytonactive.com アカ ウントをお持ちの場合は、同じアカウントを使用して Bryton Active App にログインして ください (またその逆も可能です)。



### Rider 750 を PC に接続する

- a. Bryton の純正 USB ケーブルを使用して、Rider 750 を PC に接続します。
- b. フォルダーが自動的に表示されるか、コンピューターが「Bryton」ディスクを探しま す。

### ルートを Brytonsport.com で共有する

#### 1. Brytonactive.com のサインアップ

- a. <u>https://active.brytonsport.com</u> に進みます。
- b. 新しいアカウントを登録します。

#### 2. PCへの接続

Rider 750 をオンにし、USB ケーブルを使用してコンピューターに接続します。

- 3. 記録の共有
  - a. 右上の「+」をクリックします。
  - b. ここにFIT、BDX、GPXファイルをドロップするか、「ファイルを選択」をクリック して、ルートをアップロードします。
  - c. アップロードしたルートを確認するには、「アクティビティ」をクリックします。

### ルートを Strava.com で共有する

#### 1. Strava.com にサインアップ/ログインします

a. <u>https://www.strava.com</u> に進みます

b. 新しいアカウントを登録するか、現在の Strava アカウントでログインします。

2. PCへの接続

Rider 750 をオンにし、USB ケーブルを使用してコンピューターに接続します。

#### **3. 記録の共有**

- a. Strava のページの右上にある「+」をクリックして、次に「ファイル」をクリックし ます。
- b. 「ファイルを選択」をクリックし、Bryton デバイスから FIT ファイルを選択します。
- c. アクティビティについての情報を入力し、「保存&表示」をクリックします。

### WLAN を経由して同期する



 $\uparrow$ 

## ファームウェア更新 無線LAN経由でアップデートする



- 1. 🐼 > 同期をタップし、ネットワーク を選択して接続を確立します。
- 新しい更新がある場合には、Rider750 はメッセージを表示してファームウェ ア更新をするかどうか尋ねます。
- 3. ✓ をタップして続けます
- 新しいファームウェアが正常にダウン ロードされたら、 ✓ をタップして設 定に戻ります。
- 5. ダウンロードできなかった場合は、 ✓ をタップして設定に戻り、上記の手順 を再度やり直してください。

### Bryton Update ツールでアップデートする

Bryton Updateツールは、PC経由でRider750のGPS でータやファームウェアを更新 し、Bryton Testをダウンロードするためのツールです。

1.<u>http://www.brytonsport.com/#/supportResult?tag=BrytonTool</u> に進み、Bryton 更新ツール をダウンロードします。

2.画面に表示される指示に従って、Bryton 更新ツールをインストールします。

### GPSデータを更新する

新しいGPSデータは、GPS捕捉をスピードアップすることができます。1~2週間ごとに GPS データを更新することを強くお勧めします。

### ファームウェアの更新

Bryton は、新しい機能を追加したり、バグを修正したりするために、新しい機能を備えた 新しいファームウェアバージョンを不定期にリリースします。最新バージョンが利用可能 になったら、ファームウェアを更新することを強くお勧めします。通常、アップデート用 のファームウェアをダウンロードしてインストールするのに時間がかかります。更新中は USB ケーブルを取り外さないでください。

## コース

ルート案内

### ルートの作成

Rider 750は、以下の3つの方法でルートを作成することができます。1.Bryton Activeアプリを使ってルートを作成する。2.サードパーティープラットフォームからデータをインポートする。3. Strava、Komoot、RideWithGPSからデータを自動同期する。

### Bryton Active アプリでルートを作成する



### サードパーティーのプラットフォームからルートをインポートする



- 1.サードパーティーのプラットフォームか ら、gpx形式のデータをダウンロードします。
- 2.「Activeで開く」(iOS用)または、「Bryton Activeアプリでファイルを開く(Android用)」 を選択します。
- 3.Bryton Activeアプリで、「コース」 > 「マイ ルート」を選択します。
- 4.アプリにインポートされたルートが表示され ます。
- 5.アプリの「マイルート」に移動して、作成し たルートをタップして開き、右上の **2** をタ ップします。「デバイスへ転送する」をタッ プすると、ルートがRider750へダウンロード されます。
- 6..でバイスのホーム画面から、「コース」 > 「 ルート案内」へ進み、ルートを選択し、 ► をタップして、ルート案内を開始します。

### Strava、Komoot、RideWithGPS からルートを自動的に同期する



- 1.Bryton Activeアプリの「コース」タプ で、STRAVA/Komoot/RideWithGPSの自動 同期を有効にして、Bryton Active アプリ との同期を確立します。
- 2.これらのプラットフォームで、ルートを 作成/変更して、公開として保存します。
- 3.Bryton Active アプリで「マイルート」を 開き、ダウンロードする1つのルートを 選択します。
- 4.右上のアイコン **1**を押して、でバイスに ルートをダウンロードします。
- 5.でバイスのホーム画面から、「コース」 >「ルート案内」へ進み、ルートを選択 し、 ▶をタップして、ルート案内を開 始します。

## POI(場所や施設)を追加する

POIや山頂の情報を設定すると、ルート案内で次の POI または山頂までの距離を確認できます。目的地までの状況を把握することができ、走行中のモチベーション維持に役立ちます。



- 1.Bryton Active アプリで、「**コース**」 > 「 **マイルート**」を選択します。
- 2.POI を追加するするルートを選択しま す。
- 3.pol> をタップして、POIメニューを展開し ます。
- 4. POIのタイプ を選択します。
- 5.地図の下にあるバーのアイコンをスライ ドして、ルート上の任意の場所に POI を 配置します。
- 7.右上隅の 🕤 アイコンをクリックして、ル ートを Bryton でバイスにダウンロードし ます。
- 8.Rider750のホーム画面で、「**コース**」 > 「**ルート案内**」へ進みます。
- 9.作成・編集したルートを選択し、 ▶ を押 してルート案内を開始します。

**注意:** デバイス上の POI 情報を表示するには、関連する POI でータ項目をメーターページのグリッドに追加してくダさい。完全な情報を表示するには、これらのデータフィールドを 大きなグリッドに配置する ことをお勧めします。



ワークアウト

### ワークアウトの作成

Rider 750は、以下の2つの方法でワークアウトを作成することができます。1.Bryton Activeアプリでワークアウトを作成する。2.サードパーティーのプラットフォームからワ ークアウトをインポートする。

### Bryton Activeアプリを経由してワークアウトを計画する



- 1.Bryton Active アプリで、「**コース**」>「 **ワークアウトを作成**」を選択して、イン ターバルの種類を選び、詳細を入力し て、トレーニングワークアウトを作成し ます。
- 2.右上の「**保存**」をタップして、ワークア ウトをアプリに保存します。
- 3.アプリで「マイワークアウト」を開い て希望するワークアウトを選択し、右上 の S をクリックしてワークアウトをテ Rider750にダウンロードします。
- 4.デバイスのメインメニューで、「コー
   ス」>「ルート案内」に進み、ワーク
   アウトプランを選択し、 ▶ をタップし
   てワークアウトを開始します。

### サードパーティープラットフォームからワークアウトをイン ポートします



- サードパーティープラットフォームで、 ワークアウトを作成するか、お気に入り のワークアウトを検索します。
- 2.「**コース**」タブで、STRAVA/Komoot/ RideWithGPS/Training Peaksの自動同期 を有効にして、Bryton Active アプリとの リンクを確立します。
- 3.Bryton Active アプリで、「マイワークア ウト」に入り、目的のワークアウトを選 択し、右上の をクリックしてワークア ウトをデバイスにダウンロードします。
- 4.デバイスのメインメニューで、「コー
   ス」>「ルート案内」に移動し、ワーク
   アウト計画を検索し、 ▶ をタップして、
   ワークアウトを開始します。

## ワークアウトを使ってトレーニングを行う



- 1.ホーム画面で、「**コース**」を選択しま す。
- 2.「ワークアウト」を選択します。
- 3.保存したすべてのワークアウトを表示で きます。
- ワークアウトの削除
- 1.ワークアウトを削除するには、 をク リックして、ワークアウトを選択し、 をもう一度クリックして、削除します。
- 2. ✓を選択して確定します。
- ワークアウトの開始
- 1.開始するワークアウトを選択します。
- 2. ▶ を選択して、ワークアウトの準備をして、●II ボタンを押して、ワークアウトを開始します。
- ワークアウトの停止
- 1. 
   を押すと、ワークアウトを一時停止 します。
   と選択するとワークアウトに 戻り、
   を選択するとワークアウトを 終了しメーターページに移動します。
- 2.●II を押して、ワークアウトを一時停止 します。
- 3.「**削除**」または「**保存**」を選択して、ワ ークアウトを終了します。
- 4. ◆ を選択するとメーターページに移動 し、データを確認できます。 ♪ をタッ プすると、前のページに移動します。
- 5. ▶ をタップして、ワークアウトを続行 します。

注意: ワークアウトは、Bryton Active アプリで作成するか、Training Peaksからインポートできます。



## **Bryton Test**

Bryton Test には、最大心拍数(MHR)、LTHR(乳酸閾値心拍数)、FTP(機能的作業閾値 出力)および MAP(最大有酸素出力)の測定に役立つテストが含まれています。これら の数値は、総合的な運動能力のペンチマークとなります。また、トレーニングの進捗と強 度を判断するうえで役に立ちます。



注意: データが設定範囲外になると、セッションターゲットのカラーグリッドが赤に変わります。

# スマートトレーナー

トレーナーの設定



1.ホームページで、「**コース**」を選択しま す。

2.スマートトレーナーを検索します。

3.**十** をタップして、スマートトレーナーを Rider 750 に接続します。

情報を編集する

- 1.スマートトレーナーをRider750に接続す ると、「スマートトレーナー」ページに 切り替わります。
- 2.「**トレーナーの設定」**に移動して、ホイ ールサイズ、ギア比、バイク重量を入力 して、スマートトレープロフィールを設 定します
- 定します。 ト**レーナーを削除する**
- 1.「トレーナーの設定」に移動します。
- 2.「**削除**」をタップして、✓ をクリックして、確認します。
- 3. ペダリングをしバらく停止すると、スマート トレーナーは自動的に切断されます。

## バーチャルライド

バーチャルライドでは、Rider 750 はほとんどのスマートトレーナーとシームレスに連携 し、Bryton Active アプリで作成されたルートをシミュレートできます。



**注意:** ルートの作成方法を確認するには: 1.Bryton Activeアプリを経由してルートを計画します。2.サード パーティープラットフォームからルートをインポートします。3.Strava、Komoot、RideWithGPSからルー トを自動的に同期します。<u>15 ページ</u>をご覧ください。



### スマートワークアウト

トレーニング計画は、BrytonActive アプリを使用して作成し、Rider750 に直接ダウンロ ードできます。ANT+ FE-C のサポートにより、Rider 750 はスマートトレーナーと通信し て、トレーニング計画からの抵抗をシミュレートします。





1.ホームページで、「**コース**」を選択しま す。

2.「**スマートトレーナー」**>「**負荷」**の順 に選択します。

負荷ワークアウトの開始

- 1.**+/**-をクリックして抵抗レベルを調整します。
- 2. ▶ を選択して、トレーニングを開始しま す。
- 3.バーチャルライドを開始するか、スマー トトレーナーが接続を失うと、負荷トレ ーニングは自動的に停止します。

パワー



ホームページで、「コース」を選択します。
 「スマートトレーナー」 > 「パワー」の順に選択します。
 グを選択して、目標を設定します。
 をタップして、トレーニングを開始します。
 バーチャルライドを開始するか、スマートトレーナーが接続を失うと、パワート

レーニングは自動的に停止します。

**注意:** 仮想走行、スマートワークアウト、負荷、パワーワークアウトにアクセスする前に、スマートトレーナーを Rider750 に接続する必要があります。

ナビゲーション

インターネット接続時には、100 を超える言語で、音声を使用して Rider750 で場所を検 索できます。音声検索機能により、住所や POI をより高速、直感的、便利に検索できます ナビゲーション機能を使用するには、インターネットに接続したスマートフォンなどの端 末でBryton Active アプリを起動し、Rider750とペアリングした状態でお使いください。







1.ホーム画面で、「ナヒゲーション」を 選 択します。

現在位置の検索

- 1.位置情報を検索する前に、必ず衛星信号 を受信してくダさい。
- 音声検索により場所を検索する
- 1.アイコン 🔮 をタップして、音声検索を 有効にします。
- 2.アイコン 🔮 をシングルタップして、希望の場所の名前、住所やキーワードを話しかけてください。
- 3.中央のアイコンをもう一度タップして、 音声入力を停止します。
- 4.デバイスが検索を処理し、最も関連性の 高い場所を選択します。
- より正確な位置に調整する
- 1.場所を選択したら、地図を長押ししなが ら動かして場所を調整します。
- 2.● / を使用して、マップサイズを調整 します。
- ルートを作成する
- 1.2. をクリックして、目的地までのルートを表示します。
- 2. ▶ をタップして、ナビゲーションを開始します。

**注意:** 音声検索の言語はナビゲーション設定で設定できます。詳細については、<u>39 ページをご覧ください。</u>



## ピンを使って目的地を決定する



ピンをドロップした地点



1.ホーム画面で、「ナビゲーション」を 選 択します。

#### 現在位置の検索

- 1.位置情報を検索する前に、必ず衛星信号 を受信してくダさい。
- 2. をタップして、現在位置を検索します。

ピンをドロップしてナビゲートする

- 1. を選択し、マップ上の目的の場所を 手動で固定します。
- 2.場所を選択したら、地図を長押ししなが ら動かして場所を調整します。
- 3.● / を使用して、マップサイズを調整 します。
- ルートを生成する
- 1.**。** を選択すると、目的地へのルートが 表示されます。
- 2. ▶ をタップして、ナビゲーションを開始 します。

 $\uparrow$ 

## Bryton Active アプリでナビゲートする



- 1.Rider750をBrytonActive アプリとペアリ ングし、「**コース**」>「**ナビ**」を選択し ます。
- 2.検索バーにキーワードまたは住所または POIタイプを入力し、 Qをクリックしま す。
- 3.検索リストから結果を選択します。
- 4.場所を確認し、「**ルート作成**」をクリックしてルートを確認します。
- 5.右上の <sup>1</sup>をクリックしてデバイスヘルートをダウンロードし、ナビゲーションを 開始します。

**注意:** ルート案内の詳細については、<u>13 ページ をご覧ください。</u>

## 表示方向を変更する



## マップのダウンロード

日本国内正規販売品にはアジアとヨーロッパのマップがプリインストールされています。 その他の地域でご使用になる場合は、下記の手順に従ってマップデータをRider750にイン ストールしてください。



- 1.Bryton の公式 Web サイトから必要なマップの zip ファイルをダウンロードして解凍して ください。エラーが発生する可能性があるため、解凍したフォルダー内のファイルの名 前を変更したり、ファイル拡張子を変更したりしないでくダさい。
- 2.Rider750を純正の USB ケーブルを使用してPC に接続し、 「Bryton」ディスク内の 「Bryton」>「MAP」に進みます。
- 3.解凍したフォルダーをコピーして、「Bryton>MAP>Update」フォルダーに貼り付けま す。

\*マップを追加するのに十分な空き容量がデバイスにない場合は、次の場所に保存され ている不要なマップフォルダーを削除してください: 「Bryton>MAP>Update」および 「Bryton>Map>MapData」。マップファイルを追加した後、正しく動作するために、デバ イスが少なくとも 100MB のストレージスペースを保持していることを確認してくださ い。

4.マップファイルがデバイスに正常に追加されたら、「Bryton> MAP> Data」フォルダに 移動し、フォルダ内のすべてのコンテンツとフォルダを削除します(これらはシステム再 起動後 に自動生成されます)。

5.USBケーブルを抜いて電源を入れ、デバイスがGPS信号を受信できるようにします。 これで、マップが正常に読み込まれ、デバイスに表示されます。



Rider 750で記録されたアクティビティを表示したり、記録を削除して、デバイスのストレージ容量を節約したりできます。

### 記録の表示



### 記録の編集



- 1.ホーム画面で、 🔚 をタップします。
- 2. 💼 をタップして削除画面を開きます。
- 3.記録を選択し、 の をタップして記録を 削除します。
- 4. ↓を押して確定します。

 $\uparrow$ 



「設定」では、自転車の設定、明るさ、データ同期、センサー、通知、システム、高度、ナビゲーション 設定、ネットワークをカスタマイズできます。このセクションでは、ファームウェアの仕様情報も確 認できます。また、主なでバイス設定は Bryton Active アプリ上で変更することができます。

## 自転車の設定

Rider 750 は最大 3 つのバイクプロフィールを登録でき、さまざまなタイプのセットアップに合わせてデバイスをこれまで以上に簡単にカスタマイズできます。各プロフィールの設定は、GPS システム、タイヤサイズ、データ項目など、あらゆるタイプのライドに合わせて完全にカスタマイズできます。

### バイクの登録





データページ:

- Bike1、Bike2、Bike3のいずれかを選択 し、「計測」>「表示画面」へ進みま す。
- データページをオンにし、ページをタッ プしてグリッド数を変更します。
- グリッドを長押しし、背景色が変わった ら再度タップし表示項目のリストを表示 します。まずカテゴリーを選択し、希望 のデータフィールドを選択します。
- データページにグラフィック(リング・ バー)を表示するには、データフィール ドの高さが画面の少なくとも3分の1以 上である必要があります。
- > を押して、データフィールドをプレビ ユーします。✓をタップして確定する か、◆ をタップして戻ります。

**注意**: Bryton Active アプリをデバイスとペアリンクして、自転車のプロフィールを編集することもてきます。 アプリで、「設定」 >「 自転車」へ進んでください。Rider750がアプリに接続すると、変更されたすべての 情報がアプリからデバイスへ自動的に同期されます。





オートラップ:

- オートラップトリガー:オートラップを使用して、特定の位置でラップを自動的に記録することができます。「距離」または「場所」オプションで選択して、ラップ計測のトリガーとします。
  - > アイコンを押して、必要な設定を行う
    か、値を入力します。
  - 「距離」を選択した場合は、特定の値を 入力する必要があります。「場所」を選 択した場合は、デバイスがGPS信号を受 信して現在の位置を特定するのを待つ必 要があります。

アラート:

- 「状態」を有効にします。
- 時間、距離、速度、心拍数、またはケイ デンスの必要な数値を設定します。



#### オートポーズ:

オートポーズを有効にして、データの精度を高めます。この機能は、走行を開始すると自動的に記録を開始し、停止すると記録を一時停止します。

### GPS システム

Rider 750 は、GPS、GLONASS (ロシア)、BDS (中国)、QZSS (日本) および Galileo (欧州) の 主要なすべてのGNSS (全球測位衛星システム) に対応しています。精度向上のニーズに適応 するために、使用地域に応じて最適なモードを選択できます。



### 速度信号源



- 1. ホーム画面で、 🚱 を選択します。
- 2.「**自転車」**をタップします。
- 3. いずれかの自転車を選択し、「GPS シス テム」へ進みます。

#### GPS システムを有効にする

- 1. GPS システムの状態をオンにします。
- 2. 最適な衛星システムの組み合わせを選択し ます。
  - GPS+QZSS+Galieo+Glonass:アジア太
     平洋地域で使用する場合を除き、この組
     み合わせを選択すると最高の精度が得られます。
  - GPS+QZSS+Galieo+Beidou:日本を含む アジア太平洋地域では、この組み合わ せが最高の精度を提供します。
  - GPS+QZSS+Galileo:上記の2つ組み合わせと比べバッテリー消費が少なく、通常の使用には充分な精度を保ちます。
  - ・省電力:精度は低下しますが、バッテリー稼働時間を最大限に延ばします。このモードは必ず屋外で使用してください。

#### GPS システムを無効にする

GPS 信号が利用できない場合、またはGPS情報が必要でない場合 (屋内トレーニングなど)は、GPS をオフにしてバッテリーの電力を節約できます。

- 1.ホーム画面で、 🚱 を選択します。
- 2.「**自転車」**をタップします。
- 3.いずれかの自転車を選択し、「速度信号 源」へ進みます。
- 4.速度計測に使用する信号の優先順位に切り 替えます。
- 5.トレーナーなど室内で使用する場合は、ス ピードセンサーを使用し、優先度1を速度 に変更してください。

**注意:** GPS 信号が固定されていない場合、「開けた屋外でGPS信号を受信してください。」というメッセージ が画面に表示されます。GPSがオンになっていることをチェックしたら、屋外に出て信号を取得してくださ い。



### 概要

自転車ごとの走行距離の詳細を表示する場合は、「概要」を選択します。



1.ホーム画面で、 🚱 を選択します。

2.「自転車」をタップします。

3. いずれかの自転車を選択し、「概要」へ 進みます。

#### Trip1/Trip2

リセットするまでに記録された積算走行距 離。Trip1とTrip2を使用して、ある期間の走 行距離を記録し、リセットすることができま す。

Trip1およびTrip2 は、どちらかひとつをリセットするまで同じ値が表示されます。

たとえば、100 km 走行後にタイヤを交換 す る場合は、新しいタイヤを取り付けると きに、Trip1またはTrip2を0にリセットしま す。ライドの後でタイヤ交 換してからの合計 走行距離を表示して、次のタイヤ交換までの 距離を確認できます。

## 明るさ





## センサーをペアリングする

すべてのセンサーをあらかじめデバイスとペアリングすることをお勧めします。Rider750 は既にペアリングしたセンサーのうち、作動中のセンサーをスキャンし、自転車とセンサ ーの切り替えをこれまで以上に簡単かつ便利にします。



注意:

- センサー検出時に「X」を選択すると、検出されたセンサーはオフになります。再度オンにするには、状態をオンにする必要があります。
- センサーは、同じ種類で両方がすでにリストに追加されている場合にのみ切り替える必要があります。

### Bryton Activeアプリでセンサーを管理する



<	Heart Rate
Status	
Name	Sunny's HR 🖉
Туре	ANT+
ID	120311
Connec	ct Remove

- 1.ホーム画面で、 🚱 を選択します。
- 2.「**センサー**」をタップします。
- 新しいセンサーの追加
- 1.「**センサーの追加**」を選択して、新しいセ ンサーを追加します。
- 2.ペアリングするセンサーのタイプを選択し ます。
- 3.センサーをデバイスとペアリングするに は、まずセンサーを自転車に取り付けてク ランクとホイールを数回回転させ、心拍セ ンサーは胸に装着し、それぞれのセンサー を起動してくダさい。
- 4.バイクレーダー、Eバイク、電動変速シス テムの場合は、ペアリングを開始する前に 電源を入れ起動してください。
- 5.デバイスにセンサーを自動的に検出させる か、センサー ID を手動で入力します。
- 6.ペアリングする検出されたセンサーを選択 し、「OK」を選択して保存します。

#### センサーの管理

- 1.編集するセンサーを選択します。
- 2.状態をオンまたはオフにして、センサーを アクティブまたはオフにします。
- 3. 🖉 をタップして名前を編集します。
- 4.「削除」を押してセンサーを削除します。

#### センサーの切り替え

- 1.切り替えるセンサーを選択します。
- 2.「接続」を押して、センサーをペアリング します。

**注意:** センサーは、同じ種類で両方がすでにリストに追加されている場合にのみ切り替える必要があります。

メーターページで右端に配置されるレーダー表示バーは接近中の車両を表示し、Rider 750 の鮮やかなカラー液晶画面により、車両のアイコンを読み取りやすく表示し、状態によっ て色を変更します。

さらに、レーダー使用中に音声アラートを作動させ、対向車が一定距離内に接近した場合 に通知することができます。



((0))	バイクレーダー作動中
	ライダーの位置
	接近する車両の位置
	<b>安全:</b> 周囲に車両は検出されません。
	<b>注意:</b> 車両が接近しています。
	<b>警告:</b> 車両が高速で接近しています。



 $\uparrow$ 

システムでは、システム設定、記録設定、リマインダーの開始、ファイル保存、メモリ ー、ODO(積算距離)などをカスタマイズできます。

### システム設定(一般)

言語、バックライト持続時間、メーターカラーモード、操作音、サウンド、時間/単位、自 動ロック、およびステータス持続時間を設定できます。



時刻/単位 夏時間 -1:00 ▼ 日付表示 YY/MM/DD 🔻 時刻表示 24 h▼ 単位 KM, KG 🔻 気温

1.ホーム画面で、 🚱 を選択します。

2.「**システム**」 > 「**一般**」を選択します。

言語 1.希望の言語を選択します。

バックライト

1.希望の設定を選択します。

2. ✓を選択して、確定します。

操作音

1.「**操作音**」を有効または無効にして、キー を押したときの設定を変更します。

通知音

1.「**通知音**」を有効または無効にして、アラ ートと通知の設定を変更します。

時間/単位

1.「**夏時間**」、 「日付表示」、「時刻表示」 、「単位」、「温度」を選択して、設定を 変更します。



 $\uparrow$ 

### 記録設定

記録設定では、データの記録頻度をカスタマイズして、より高い精度/データ保存、および ユーザーの好みに応ジてデータ記録の設定を指定できます。



2.「**システム**」 > 「記録設定」を選択しま す。 記録間隔 1.「記録データのみ」または「全データ」を 選択します。 2. ✓を選択して確定します。 OD0 設定 1.「記録済み」または「すべて」を選択し、 ✔を選択して、確認します。

注意: 「全データ」は、ODOがすべてのライドの積算距離を表示することを意味します。「記録データのみ」は 記録されたライドの積算距離のみを表示します。

### **ODO**



- 1.ホーム画面で、 を選択します。 2.「システム」 > 「ODO」を選択します。
- 3.3台の自転車から積算された合計走行距離 を表示できます。
- 4.値をタップして、ODO をリセットし、調整 できます。
- 5. ✔を選択して、確定します。

### スタートリマインダー

デバイスが自転車の動きを検出すると、リマインダーがポップアップ表示され、記録を開始するかどうかを尋ねられます。また、スタートリマインダーの頻度を設定できます。



- ホーム画面で、 (☆) を選択します。
   「システム」> 「スタートリマインダー」 を検索します。
   3.希望の設定を設定します。
- 4. ✔を選択して、確定します。

### 記録の上書き保存

この機能が有効化されているとき、メモリストレージがいっぱいになると、デバイスは自動的に古い記録に上書きします。



1.ホーム画面で、 ③ を選択します。
 2.「システム」>「上書き保存」をタップします。
 3.データの上書き保存を有効または無効にします。

## データのリセット

デバイスを工場出荷時設定にリセットできます。



- 1.ホーム画面で、 👸 を選択します。 2.「**システム」** > 「データのリセット」を選 択します。
- 3.「工場出荷時リセットを実行しますか?」 というメッセージがポップアップ表示され ます。
- 4. 
  を押して確認します。
- 5.「システムデータを保持しますか?」をい うメッセージがポップアップ表示されま す。
- 6. ✔ を選択して、キャンセルするか、 ¥ を 選択して、リセットを確認します。



Rider 750 はインターネットに接続して高度情報を提供し、直接補正します。手動での高度 変更も可能です。



#### 高度の補正

- 1.ホーム画面で、 🚳 を選択します。
- 2.「**高度**」を選択します。
- 3.デバイスは自動的に現在地高度を表示しま す。「補正」をタップすると自動的に変更 します。
- 4.または、 ∥ を選択して、高度を手動で入 力します。
- 5. ✔ を選択して、確定します。

注意: 現在地の高度が調整されると、メーター画面の高度値が変更されます。

## ナビゲーション設定

ナビゲーション設定では、ルート再検索について編集できます。



1.ホーム画面で、 <sup>(☆)</sup> を選択します。 2.「**ナビゲーション**」を選択します。 ルート再検索設定

1.「自動」または「手動」を選択します。

## ネットワーク (WLAN)

Rider750は無線WLANに対応しています。インターネットにアクセスすると、デバイスは Brytonサーバーとの間でデータを同期します。データのアップロードが完了すると、デバ イスはネットワークから自動的に切断されます。



#### ネットワークの設定

- 1.ホーム画面で、 😳 を選択します。
- 2.「**ネットワーク**」を選択します。
- 3.接続するネットワークを選択します。
- 4.パスワードを入力し、 ✓ を押します。
- 5. 🥑 は、デバイスがネットワークに正常に 接続されたことを示しています。
- **ネットワークの削除** 1.ネットワークを選択して、① をクリック します。
- 2.「**削除しますか?」**というメッセージがポ ップアップ表示されます。
- 3. ✔ を選択して、削除します。



デバイスの現在のファームウェアバージョンを表示できます。



- 1.ホーム画面で、 🚱 を選択します。
- 2.「**仕様情報」**を選択します。
- 3.ファームウェア情報がデバイスに表示され ます。

## プロフィール

プロフィールではユーザー情報を設定することができます。

### ユーザー情報



**注意:** LTHR または MHR の選択に基づいて、心拍数のグラフィカルデータが表示されます。 FTP または MAP の選択に基づいて、パワーグラフィカルデータが表示されます。



## Bryton アプリの詳細設定

Bryton Active アプリにRider 750をペアリングした後、スマート通知を設定できます。

## 通知

Bluetoothスマートワイヤレステクノロジーを使用して、互換性のあるスマートフォンと Rider 750をペアリングした後は、Rider 750 で電話、SMS、電子メール通知を受信できま す。

- 1. iOS スマートフォンとのペアリング
  - a. 「設定」 > 「全般」> 「Bluetooth」に進み、Rider 750 のBluetooth をオンにします。
  - b. お使いのスマートフォンの「設定>Bluetooth」に進み、Bluetoothを有効にします。
  - c. Bryton Active アプリを開き、「設定」 > 「デバイスマネージャー」 > 「+」の順にタップします。
  - d. デバイスを選択し、「+」を押して追加します。
  - e. 「はい」をタップして、デバイスとスマートフォンをペアリングします。(iOSスマー トフォンのみ)
  - f. 「完了」をタップして、ペアリングを完了します。

**注意:** 通知が機能しない場合には、お使いのスマートフォンの「設定 > 通知」に進み、互換性のあるメッセ ージとメールアプリで通知を許可しているかどうかを確認するか、またはソーシャルメディアのアプリを開 き、アプリケーション設定で通知をオンにしているかどうかを確認してください。

1.Androidスマートフォンのペアリング

- a. 「設定」 > 「全般」> 「Bluetooth」に進み、Rider 750 のBluetooth をオンにします。
- b. お使いのスマートフォンの「設定>Bluetooth」に進み、Bluetoothを有効にします。
- c. Bryton Active アプリを開き、「設定」 > 「デバイスマネージャー」 > 「+」の順にタップします。
- e.「+」を押して、デバイスを選択して追加します。
- f. 「終了」をタップして。

#### 2.通知アクセスを許可する

- a. スマートフォンの「設定 > 通知」をタップします。
- b. 「OK」をタップして、Bryton Activeアプリの通知アクセスを許可する設定を開きま す。
- c. 「Active」をタップして「OK」を選択し、Bryton Activeの通知アクセスを許可します。
- d. 通知設定に戻ります。
- e. 各項目をタップして着信通話、テキストメッセージ、電子メールを選択し、有効にします。



## 仕様

### Rider 750

アイテム	説明
ディスプレイ	2.8 インチトランスフレクティブカラー TFT LCD 静電容量タッ チスクリーン
サイズ	92.5 x 49.7 x 23.8 mm
重量	93g
動作温度	-10° C~60° C
バッテリー充電温度	$0^{\circ} C \sim 40^{\circ} C$
バッテリー	リチウムポリマー充電式バッテリー
バッテリー稼働時間	屋外で最大20時間
ANT+™	認証済みワイヤレス ANT+™ 接続。互換性のある製品に ついては、 <u>www.thisisant.com/directory</u> をご覧ください。 ♀ ᅟ��� ��� ��� ���
GNSS	高感度 GNSS レシーバーチップ (搭載内蔵式アンテナ)
Bluetoothスマート	内蔵アンテナを備えた Bluetooth スマートワイヤレステクノロジー、 2.4GHz 帯 0dBm
防水性	最大水深 1m、最大 30 分間耐水(IPX7)
高度計	気圧高度計搭載
無線LAN	IEEE 802.11 b/g/n、2.4GHz 帯 8dBm

## スマートスピードセンサー(オプション)

アイテム	説明
サイズ	36.9 x 34.8 x 8.1 mm
重量	6 g
防水性	最大水深 1m、最大 30 分間耐水(IPX7)
伝送距離	3 m
バッテリー稼働時間	最大1年間
動作温度	-10° C~60° C
無線周波数/プロトコル	2.4GHz / Bluetooth 4.0とダイナストリームANT+ Sportワイヤレ ス通信プロトコル

**注意:** センサーの接触が不十分だったり、電気的・磁気的干渉があったり、送信機との距離によっては、精度が低下することがあります。磁気的干渉を避けるためには、取り付け位置の変更、チェーンのクリーニングや交換をおすすめします。



## スマートケイデンスセンサー (オプション)

アイテム	説明
サイズ	36.9 x 31.6 x 8.1 mm
重量	6 g
防水性	最大水深 1m、最大 30 分間耐水(IPX7)
伝送距離	3 m
バッテリー稼働時間	最大1年間
動作温度	-10° C~60° C
無線周波数/プロトコル	2.4GHz / Bluetooth 4.0とダイナストリームANT+ Sportワイヤレ ス通信プロトコル

#### 注意:

センサーの接触が不十分だったり、電気的・磁気的干渉があったり、送信機との距離によっては、精度が 低下することがあります。

## スマート心拍数モニター (オプション)

アイテム	説明
サイズ	63 x 34.3 x 15 mm
重量	14.5 g (センサー)/31.5 g (ストラップ)
防水性	最大水深 1m、最大 30 分間耐水(IPX7)
伝送距離	3 m
バッテリー稼働時間	最大2年間
動作温度	0° C~50° C
無線周波数/プロトコル	2.4GHz / Bluetooth 4.0とダイナストリームANT+ Sportワイヤレス 通信プロトコル

## バッテリー情報

### スマートスピードセンサーとスマートケイデンスセンサー

両センサーとも、交換可能なCR2032電池が入っています。 センサーを使用する前に:

- センサーの裏側に円形のバッテリーカバーがあります。
   1. センサーの裏側に円形のバッテリーカバーがあります。
   2. 指で押しながら、カバーのインジケーターがロック解除アイコン(●)の位置にくる まで反時計回りに回してください。
- 3. バッテリーに貼られた白い絶縁シートを取り外します。なお、カバーに電極を固定して
- いるシールは絶対にはがさないでください。故障の原因となります。
   4. 指で押しながら、カバーのインジケーターがロックアイコン(●)の位置にくるまで時計回りに回してください。





バッテリーを交換する:

- 1. センサーの裏側に円形のバッテリーカバーがあります。
- 2. 指で押しながら、カバーのインジケーターがロック解除アイコン()の位置にくるまで反時計回りに回してください。
- バッテリーを取り外し、新しいバッテリーをプラスの面がバッテリーカバー側に来るように挿入します。
- 4. 指で押しながら、カバーのインジケーターがロックアイコン(●)の位置にくるまで時計 回りに回してください。

#### 注意:

- ・新しいバッテリーをバッテリーカバーに取り付けるとき、電池の向きを逆さに取り付けると、電極が変 形し故障の原因となります。
- ・カバーの 0リング パッキングを破損したり紛失したりしないように注意してください。
- ・使用済みバッテリーを処分する際は、地方自治体の条例に従ってください。

### スマートハートレートセンサー

ハートレートセンサーには、交換可能なCR2032 電池を使用しています。

バッテリーを交換する:

- 1. スマートハートレートセンサーの背面に円形のバッテリーカバーがあります。
- 2. カバーの矢印が"開く"の位置に来るまで、硬貨を使ってカバーを反時計回りに回しま す。
- 3. カバーとバッテリーを取り外します。
- 4. プラス側を上に向けて新しいバッテリーを挿入し、軽く押します。
- 5. カバーの矢印が"閉じる"の位置にくるまで、硬貨を使ってカバーを時計回りに回しま す。



#### 注意:

- ・カバーの 0リングパッキングを破損したり紛失したりしないように注意してください。
- ・使用済みバッテリーを処分する際は、地方自治体の条例に従ってください。



## Rider750の取り付け

Riderマウントを使用してRider750を取り付ける



## アルミアウトフロントマウントを使用してRider750を取



## スピード/ケイデンス センサーの取り付け (オ プション)



注意:

・センサーが起動すると、LEDが2回点滅します。ペアリングするためにペダルを回し続けると、LEDが点 滅し続けます。約15回点滅した後、点滅が停止します。10分間使用しないと、センサーはスリープモー ドに入り、バッテリーを節約します。センサーが動作中にペアリングを完了してください。

## スマートハートレートセンサーの装着



#### 注意:

- ・気温が低い日は、心拍計の温度が下がり過ぎないように、適切な衣類を着用してください。
- ・ベルトは、肌の上に直に着用してください。
- ・センサー位置を体の中間部分に調整します(胸のわずかに下で着用します)。センサーに表示されたBryton ロゴは上を向く必要があります。運動中に緩まないように、ストラップをしっかり締め付けてくださ い。
- ・センサーを検出できない場合、または読み取り値が異常な場合、充分ウォームアップして電極部が汗で 湿った状態にしてください。
- ・心拍計を一定時間使用しない場合、心拍計からセンサーを取り外してください。

**注意:** 不適切なバッテリーと交換すると、爆発の原因となります。新しいバッテリーと交換するとき、同梱 されていたバッテリーと同じものまたはメーカーが指定する類似のバッテリーのみを使用してください。 使用済みバッテリーの廃棄は、地方自治体の規制に従って実施する必要があります。



環境を保護するため、廃棄バッテリーはリサイクルまたは特別な廃棄用に個別に 回収される必要があります。

 $\uparrow$ 

## タイヤサイズと周長

タイヤサイズはタイヤの側面に表示されています。

タイヤサイズ	周長(mm)
12 x 1.75	935
12 x 1.95	940
14 x 1.50	1020
14 x 1.75	1055
16 x 1.50	1185
16 x 1.75	1195
16 x 2.00	1245
16 x 1-1/8	1290
16 x 1-3/8	1300
17 x 1-1/4	1340
18 x 1.50	1340
18 x 1.75	1350
20 x 1.25	1450
20 x 1.35	1460
20 x 1.50	1490
20 x 1.75	1515
20 x 1.95	1565
20 x 1-1/8	1545
20 x 1-3/8	1615
22 x 1-3/8	1770
22 x 1-1/2	1785
24 x 1.75	1890
24 x 2.00	1925
24 x 2.125	1965
24 x 1 (520)	1753
チューファー 24 x 3/4	1785
24 x 1-1/8	1795
24 x 1-1/4	1905
26 x 1 (559)	1913
26 x 1.25	1950
26 x 1.40	2005
26 x 1.50	2010
26 x 1./5	2023
26 x 1.95	2050
26 x 2.10	2068
26 x 2.125	2070
26 x 2.35	2083

タイヤサイズ	周長(mm)
26 x 3.00	2170
26 x 1-1/8	1970
26 x 1-3/8	2068
26 x 1-1/2	2100
650C チューブラー 26 x 7/8	1920
650 x 20C	1938
650 x 23C	1944
650 x 25C 26 x1 (571)	1952
650 x 38A	2125
650 x 38B	2105
27 x 1 (630)	2145
27 x 1-1/8	2155
27 x 1-1/4	2161
27 x 1-3/8	2169
27.5 x 1.50	2079
27.5 x 2.1	2148
27.5 x 2.25	2182
700 x I8C	2070
700 x 19C	2080
700 x 20C	2086
700 x 23C	2096
700 x 25C	2105
700 x 28C	2136
700 x 30C	2146
700 x 32C	2155
700C チューブラー	2130
700 x 35C	2168
700 x 38C	2180
700 x 40C	2200
700 x 42C	2224
700 x 44C	2235
700 x 45C	2242
700 x 47C	2268
29 x 2.1	2288
29 x 2.2	2298
29 x 2.3	2326

カテゴリー	データフィールド	データフィールドの説明
消費エネルギ ー	カロリー	合計消費カロリー数。
	キロジュール	現在のアクティビティの累積されたパワー出力 (キロジ ュール単位)。
	高度	現在位置の海抜からの高さ。
	最大高度	ライダーが現在のアクティビティで達成した、海抜また は海面下の現在の場所の最高高度。
	登坂高度	現在のアクティビティ中に上昇した合計高度。
高度	下降高度	現在のアクティビティ中に降下した合計高度。
	勾配	素行距離と登坂高度から計算された勾配
	上り坂の距離。	現在のアクティビティ中に上昇した距離
	下り坂の距離。	現在のアクティビティ中に下降した距離
	距離	現在のアクティビティでの走行距離。
	ODO	リセットするまでの累積合計距離。
	ラップ距離	現在のラップでの走行距離。
距離	直前ラップ距離	最後に完了したラップでの走行距離。
	Trip1/Trip2	リセットするまでに記録された累積走行距離。 これは別の2つの走行距離です。Trip1またはTrip2 を使用して、例えば、Trip1で週単位の合計距離を記 録し、Trip2で月単位の合計距離を記録できます。
	速度	時間当たりの現在の距離の変化。
	平均速度	現在のアクティビティの平均速度。
\+ <del></del>	最高速度	現在のアクティビティの最高速度。
迷度	ラップ平均速度	現在のラップの平均速度。
	ラップ最大速度	現在のラップの最高速度。
	直前ラップ平均 <u>速度</u>	最後に完了したラップの平均速度。
	現在時刻	GPS位置情報に基づく現在時刻。
現在時刻	走行時間	現在のアクティビティでの走行時間。
	経過時間	現在のアクティビティに費やした合計時間。
	日の出時刻	GPS 位置情報に基づく日の出時刻。
	日没時刻	GPS 位置情報に基づく日没時刻。
	ラップタイム	現在のラップの所要時間。
	直前ラップタイム	最後に完了したラップの所要時間。
	ラップ数	現在のアクティビティで完了したラップ回数。

## <u>データフィールド</u>

カテゴリー	データフィールド	データフィールドの説明
ケイデンス	ケイデンス	現在の1分あたりのペダルの回転数。
	<ul><li>平均ケイデ</li><li>ンス</li></ul>	現在のアクティビティの平均ケイデンス。
	<ul><li>最大ケイデ</li><li>ンス</li></ul>	現在のアクティビティの最高ケイデンス。
	ラップ平均 CAD	現在のラップの平均ケイデンス。
	直前ラップ平均 CAD	最後に完了したラップの平均ケイデンス。
	心拍数	1分あたりの心拍数。デバイスに接続されペアリングさ れた互換性のある HR センサーが必要です。
	平均心拍数	現在のアクティビティの平均心拍数。
	最大心拍数	現在のアクティビティの最大心拍数。
心拍数	MHR %	最大心拍率(最大心拍数に対する現在の心拍数の割合) 最大心拍数は、1分間で到達できる最大の心拍数です。 (最大心拍数はユーザープロファイルで設定する必要が あります)。
	LTHR%	乳酸閾値心拍率(乳酸閾値心拍数に対する現在の心拍数の割合)。LTHRとは、血中の乳酸濃度が指数関数的に 上昇する、激しい運動中の平均心拍数です。(乳酸閾値 心拍数はユーザープロファイルで設定する必要がありま す)。
	心拍ゾーン	最大心拍率のレベル (ゾーン1 からゾーン 7)。
	MHR ゾーン	最大心拍数パーセンテージ心拍数の現在の範囲 (ゾーン 1 からゾーン 7)。
	LTHR ゾーン	乳酸閾値心拍率のレベル(ゾーン1 からゾーン 7)。
	ラップ平均 HR	現在のラップの平均心拍数。
	直前ラップ平 <u>均HR</u>	最後に完了したラップの平均心拍数。
	ラップMHR%	現在のラップでの最大心拍率の平均。
	ラップLTHR%	現在のラップでの乳酸閾値心拍率の平均。
	現在のパワー	パワー (ワット単位)。
	平均パワー	現在のアクティビティの平均パワー。
	最大パワー	現在のアクティビティの最大パワー。
パワー (単位:ワッ ト)	Lap平均P	現在のラップの平均パワー。
	Lap最大P	現在のラップの最大パワー。
	平均出力3s	3 秒間の平均パワー
	平均出力10s	10 秒間の平均パワー
	平均出力30s	30 秒間の平均パワー
	NP (標準化 パワー)	標準化パワー変動が大きい外的要因(坂、風など)を考 慮して運動強度を指標として数値化したもの

カテゴリー	データフィールド	データフィールドの説明
	TSS (トレーニン グストレススコ ア)	トレーニングストレススコアIF(強度係数)とトレーニ ング時間をスコア表示し、トレーニングの質・量を考慮 してトレーニングの負荷(ストレス)を数値化したもの
	IF (強度係数)	強度係数FTP に対するNP の比率トレーニング中の時間 経過による変化、個人の能力差を考慮して運動強度を指 標として数値化したもの。
	SP (比出力)	W/kg で表示される単位重量あたりの出力。
	FTP ゾーン	FTPに対する現在のパワーのレベル (ゾーン 1 からゾー ン 7)。
и°¬—	MAP ゾーン	MAPに対する現在のパワーのレベル (ゾーン 1 からゾーン 7)。
<u> </u>	MAP%	最大有酸素パワー率(最大有酸素パワーに対する現在の 割合)
	FTP%	FTP 率(最大FTP に対する現在のFTP の割合)。
	ラップ NP	現在のラップの NP (標準化パワー)。
	直前平均P	最後に完了したラップの平均パワー。
	直前最大P	最後に完了したラップの最大パワー。
	左パワー	左側のパワーメーターの値。
	右パワー	右側のパワーメーターの値。
	CurPB-LR	現在の左右のトルク効率。
	AvgPB-LR	現在のアクティビティの左右パワーバランスの平均。
	CurTE-LR	ペダリング効率の現在の左/右パーセンテージ。
ペダリング	MaxTE-LR	左右トルク効率の最大値。
分析	AvgTE-LR	左右トルク効率の平均値。
	CurPS-LR	在の左右ペダリングスムーズネス(各ペダルストローク 全体でペダルに均等に力を加えている度合いの現在の左/ 右パーセンテージ)。
	MaxPS-LR	最大左右ペダリングスムーズネス
	AvgPS-LR	平均左右ペダリングスムーズネス
方位	方位	方向機能は、現在どの方向に向かっているかを表示します。
温度		現在の温度。

カテゴリー	データフィールド	データフィールドの説明
	SPD リング	現在の速度がリングまたはバーによるカラーグラフィッ クで表示されます
	SPD //-	
	CAD リング	現在のケイデンスがリングまたはバーによるカラーグラ
	CAD /\`—	ノイックで表示されます。
	HR リング	現在の心拍数がリングまたはバーによるカラーグラフィ
ガニフ	HR バー	ックで表示されます。
, , , ,	PW リング	現在のパワーがリングまたはバーによるカラーグラフィ
	PW /Ň—	ックで表示されます。
	3秒 PW リング	3秒間の平均パワーがバーによるカラーグラフィックで 表示されます。
	10 秒 PW リング	10秒間の平均パワーがバーによるカラーグラフィックで 表示されます。
	30 秒 PW リング	30秒間の平均パワーがバーによるカラーグラフィックで 表示されます。
	Eバイク	ペアリングされたEバイクのバッテリーの状態。
	航続距離	現在のバッテリー残量で走行可能な距離。
	アシストモード	Eバイクに搭載されている、様々なアシストのモード
電動自転車	アシストレベル	特定のパワーモードでEバイクが提供する電動アシスト のレベル。
	Eバイクのリアギ ア	グラフィックで表示されるEバイクのリアスプロケット のギアの位置。
	アシストモードと レベル	Eバイクの現在のアシストモードとレベル。
	POI までの距離	次の POI (Point of Interest) までの距離。
	Peak までの距離	次の Peak までの距離。
ルート追従	ターン・バイ・タ ーン情報	ターンバイターン(曲がり角)の情報をライダーに知ら せます。
	目的地まで の距離	目的地までの残りの距離。
電動 変速 システム	ESS/Di2 バッテリーレベル	電動変速システムのバッテリー残量。
	フロントギア	グラフィックで表示されるフロントチェーンホイールの ギアの位置。
	リアギア	グラフィックで表示されるリアスプロケットギアの位置
	ギア比	現在のフロントギアの歯数とリアスプロケットギアの歯数 の比。
	ギア	フロントとリアのギアの位置が数字で表示されます。
	ギアコンボ	フロントとリアの現在のギアの組み合わせ。

**注意:** リストにあるデータに対応するEバイクシステムにのみ対応します。

## Rider 750 の基本的なお手入れ

デバイスをよく手入れすることで、デバイスが損傷するリスクが減少します。

- ・デバイスを落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- ・ デバイスを極端な温度や過度の湿気にさらさないでください。
- ・ 画面の表面は傷が付きやすくなっています。接着剤の付いていない一般の画面プロテクターを使用することで、画面に小さな傷も付かないように保護することをお勧めします。
- ・柔らかい布に希釈された中性洗剤を湿らせて、デバイスを洗浄します。
- ・デバイスの分解や修理、改造は絶対にしないでください。その結果、製品に不具合等が 起こった場合、補償の対象外となります。



RF(電磁波)被曝に関する情報(MPE)

本製品は健康保護のために欧州連合(EU)と国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めた、一般市民の電磁場への曝露制限に関する要件を満たしています。この電磁波被曝要件に準拠するため、本製品はユーザーから20cm以上の距離を保って使用する必要があります。

ここに、Bryton Inc.は、無線機器タイプのBryton製品が無線機器指令2014/53 / EUに準拠 していることを宣言します。EU適合宣言の全文は、次のインターネットアドレスで入手 できます。

http://www.brytonsport.com/download/Docs/CeDocs\_Rider750.pdf



Designed by Bryton Inc. Copyright ©2020 Bryton Inc. All rights reserved. 7F, No.75, Zhouzi St., Neihu Dist., Taipei City 114, Taiwan (R.O.C.)